

■ 岩手県国土強靱化地域計画について

- ・ いかなる大規模自然災害が発生しても、「致命的な被害を負わない強さ」と「速やかに回復するしなやかさ」を持った安全・安心な地域社会の構築に向け、「岩手県の強靱化」を推進するための指針として策定（国土強靱化基本法第13条の規定に基づく地域計画）
- ・ 第2期計画（現計画）の計画期間は、**令和3年度から令和7年度までの5年間**

第1章 はじめに 計画策定の趣旨、計画の位置付け、計画期間、第1期計画との関係

第2章 これまでの取組の成果 施策分野ごとのこれまでの主な取組状況、KPIの達成状況

第3章 基本的な考え方 基本目標、事前に備えるべき目標、基本的な方針

第4章 想定するリスク 岩手県の地域特性、対象とする自然災害、起きてはならない最悪の事態、施策分野

第5章 脆弱性評価 脆弱性評価の考え方、脆弱性評価の実施手順、脆弱性評価の概要

第6章 脆弱性評価結果に基づく対応方策

＜個別施策分野＞

①行政機能・情報通信・防災教育、②住宅・都市、③保健医療・福祉、④産業、⑤国土保全・交通

＜横断的分野＞

①リスクコミュニケーション、②老朽化対策、③人口減少・少子高齢化対策、④人材育成、⑤官民連携

第7章 計画の推進と進捗管理 県民総参加の取組、計画の進捗管理と見直し、他の計画等を見直し

第2期岩手県国土強靱化地域計画の概要

《施策分野》

次に掲げる5つの個別施策分野と5つの横断的分野により構成

	施策数	うち重点施策数	指標数	うちKPI
◆個別施策分野				
①行政機能・情報通信・防災教育	31	10	24	13
②住宅・都市(警察・消防含む)	12	4	13	8
③保健医療・福祉	10	5	12	10
④産業(エネルギー、農林水産含む)	14	5	18	17
⑤国土保全・交通	25	9	26	18
◆横断的分野				
①リスクコミュニケーション	6	0	0	0
②老朽化対策	10	1	1	1
③人口減少・少子高齢化対策	6	0	0	0
④人材育成	7	0	0	0
⑤官民連携	15	0	0	0
合計	136	34	94	67